

令和6年 4月 8日(月)

入学式 ～ 新入生320名(全日制)が入学 ～

8日、午後から全日制の入学式が体育館で行われ、新入生 320名の入学が許可されました。

校長式辞で宮地校長は、「高校生活を迎えるに当たり、『主体的に判断して学校生活をしっかりと取り組み、幅広い知見や知識を身に付けた上で、自分の得意分野を伸ばしていくこと』、『どんな時も思いやりの心を大切にして、日々の学校生活を送ること』これらのことを胸に、努力する姿勢を大切にして、新入生の皆さんが、健康で充実した高校生活を送り、逞しく成長してくれることを祈念します。」と式辞を述べました。

また、菊池同窓会会長は新入生に、「高校生活は、人生の基礎となるかけがえのない時間であり、生涯の友、さらには心の支えとなる先生方との出会いの時でもあります。常に好奇心を持ち、新しいことに挑戦する勇気を忘れないください。高校生活の中で将来について真剣に考え、社会で活躍するために必要な知識や技術を身に付け、ひと回りもふた回りも大きな人間へと成長していただければと期待しています。」と祝辞を述べました。

佐々木PTA会長は「新入生の皆さんは、国家資格の取得や検定の合格や部活動の活躍を目指す人、それぞれの目標があると思います。学ぶための目的をもって欲しい。目的を達成するには大変な努力が必要だと思います。まず、目的をはっきりとさせた上で目標を立ててこれからの3年間の高校生活に挑んで欲しいと思います。」と祝辞を述べました。

新入生代表宣誓では新入生を代表し林さん(建築科)が「私たち320名は、ただ今入学を許可されました。これからは、松山工業高等学校の生徒として、校則を守り、勉学・スポーツに励み、将来、社会に貢献する立派な工業技術者となるよう、努力する覚悟であります。」と宣誓しました。



祝入学式



入学許可



校長式辞



来賓祝辞(菊池同窓会会長)



来賓祝辞(佐々木PTA会長)



新入生代表宣誓 林さん



保護者に対するオリエンテーション